

<p>公益社団法人日本脳卒中協会 平成 29 年度 事業報告書</p>
---

〈庶務の概要〉

1. 会員の状況(平成 30 年 3 月 31 日現在)

正会員	443
購読会員	158
賛助会員	26
名誉会員	2

2. 支部の状況

新たな支部の開設はなく、平成 30 年 3 月 31 日現在、下記 48 支部(都道府県支部 46、政令指定都市支部 2)が支部として活動していた。

北海道支部	支部長：寶金清博	北海道大学 病院長
青森県支部	支部長：大熊洋揮	弘前大学 大学院医学研究科 脳神経外科学講座 教授
岩手県支部	支部長：寺山靖夫	岩手医科大学 神経内科・老年科教授
秋田県支部	支部長：鈴木明文	秋田県立病院機構 理事長
山形県支部	支部長：嘉山孝正	山形大学 医学部先進医学講座 特任教授
福島県支部	支部長：児玉南海雄	福島県立医科大学 名誉教授
茨城県支部	支部長：松村 明	筑波大学 副学長、附属病院長
栃木県支部	支部長：平田幸一	獨協医科大学 神経内科 教授
群馬県支部	支部長：美原 盤	美原記念病院 院長
埼玉県支部	支部長：棚橋紀夫	埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中内科 教授
千葉県支部	支部長：小林士郎	日本医科大学千葉北総病院 院長補佐 脳神経外科部長・特任教授
東京都支部	支部長：星野晴彦	東京都済生会中央病院 神経内科 部長
神奈川県支部	支部長：長谷川泰弘	聖マリアンナ医科大学 神経内科 教授
横浜市支部	支部長：山本正博	横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 神経内科 臨床研究部長代行
新潟県支部	支部長：藤井幸彦	新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野 教授
富山県支部	支部長：黒田 敏	富山大学附属病院 脳神経外科 科長 教授
石川県支部	支部長：山本信孝	金沢脳神経外科病院 副院長
福井県支部	支部長：菊田健一郎	福井大学医学部医学科 感覚運動医学講座

		脳脊髄神経外科領域 教授
山梨県支部	支部長：木内博之	山梨大学脳神経外科学講座教授
長野県支部	支部長：小林茂昭	相澤病院 脳卒中・脳神経センター名誉センター長
岐阜県支部	支部長：岩間 亨	岐阜大学 医学部脳神経外科 教授
静岡県支部	支部長：畑 隆志	静岡市立清水市民病院 副院長
愛知県支部	支部長：吉田 純	名古屋大学 医学部 名誉教授
三重県支部	支部長：富本秀和	三重大学 医学部神経内科 教授
滋賀県支部	支部長：野崎和彦	滋賀医科大学 医学部脳神経外科 教授
京都府支部	支部長：塚原徹也	国立病院機構京都医療センター 副院長
大阪府支部	支部長：望月秀樹	大阪大学医学部 神経内科教授 大阪大学医学部附属病院脳卒中センター長
兵庫県支部	支部長：坂井信幸	神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 部長
奈良県支部	支部長：川口正一郎	阪奈中央病院 院長
和歌山県支部	支部長：中尾直之	和歌山県立医科大学 脳神経外科 教授
鳥取県支部	支部長：黒崎雅道	鳥取大学 医学部脳神経医科学講座 教授
島根県支部	支部長：山口修平	島根大学 医学部内科学第三 教授
岡山県支部	支部長：宇野昌明	川崎医科大学 脳神経外科 教授
広島県支部	支部長：栗栖 薫	広島大学 大学院脳神経外科学 教授
山口県支部	支部長：鈴木倫保	山口大学 医学部脳神経外科 教授
徳島県支部	支部長：高木康志	徳島大学 医学部脳神経外科 教授
香川県支部	支部長：田宮 隆	香川大学 医学部脳神経外科 教授
愛媛県支部	支部長：國枝武治	愛媛大学 医学部脳神経外科 教授
高知県支部	支部長：上羽哲也	高知大学 医学部脳神経外科 教授
福岡県支部	支部長：岡田 靖	国立病院機構九州医療センター 統括診療部長
北九州市支部	支部長：永田 泉	小倉記念病院 理事長・病院長
佐賀県支部	支部長：増岡 淳	佐賀大学 医学部脳神経外科 准教授
長崎県支部	支部長：辻野 彰	長崎大学病院 脳神経内科教授
熊本県支部	支部長：橋本洋一郎	熊本市市民病院 首席診療部長・神経内科部長・ 地域医療連携部長・リハビリテーション科部長
大分県支部	支部長：湧川佳幸	永富脳神経外科病院 病院長
宮崎県支部	支部長：竹島秀雄	宮崎大学 医学部脳神経外科 教授
鹿児島県支部	支部長：松岡秀樹	国立病院機構鹿児島医療センター 神経内科
沖縄県支部	支部長：大屋祐輔	琉球大学 循環器・腎臓・神経内科学 教授

## 〈事業の状況〉

### I. 本部事業

#### 1. 集会などの開催

##### (1) 総会

平成 29 年 6 月 17 日(土)14 時 30 分、梅田スカイビル タワーイースト 36 階 スカイルーム 1(大阪府大阪市北区大淀中 1-1-88)にて、定時総会を開催した。

##### (2) 理事会

平成 29 年 5 月 31 日(水)14 時 00 分から、新大阪丸ビル(大阪市東淀川区東中島 1-18-5)にて第 1 回定時理事会を開催した。

平成 30 年 3 月 7 日(水)15 時 00 分から、新大阪丸ビル(大阪市東淀川区東中島 1-18-5)にて第 2 回定時理事会を開催した。

##### (3) 支部長会議

平成 29 年 6 月 17 日(土)梅田スカイビル タワーイースト 36 階 スカイルーム 1(大阪府大阪市北区大淀中 1-1-88)にて、支部長会議を開催した。全支部の代表に加えて、オブザーバーとして、公益財団法人宮城県対脳卒中協会にも参加していただいた。

#### 2. 情報提供事業

##### (1) 会報

第 49 号を平成 29 年 4 月に、第 50 号を平成 29 年 9 月に、第 51 号を 12 月に、第 52 号を平成 30 年 2 月に発行した。

##### (2) パンフレット・小冊子作成事業

第 19 回脳卒中体験記「脳卒中後の私の人生」の発行および優秀作品「二度目の校長」を「聴く脳卒中体験記」としてホームページから視聴できるようにした。

平成 30 年 3 月 7 日に第 20 回脳卒中体験記「脳卒中後の私の人生」の選考を行い、第 20 回入選作品集を発行した。

##### (3) インターネットホームページ

従来からの脳卒中に関する解説、電話相談案内、患者会情報、脳卒中予防十か条、市民公開講座案内、医療従事者向け講座案内などを継続・更新した。また、ホームページをスマートフォンからでも見やすくし(content management system 化)、全支部のページをホームページ内に開設するリニューアルの準備作業を開始した。

##### (4) 脳卒中予防十か条カレンダーの作成

脳卒中予防十か条を多くの方々に知っていただくために、予防十か条をいれたカレンダーを作成し、会員に配布するとともに、企業にも販売した。

##### (5) 展示事業

大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部による、「生活習慣病対策」と「水分・電解質補給の重要性」に関するパネル展示・資料配布を鈴鹿市で 2 回・大分市の計 2 ヶ所の市民講座会場にて実施した。

#### (6) 支援型自販機による脳卒中啓発

サントリービバレッジサービス株式会社の支援型自販機\*を医療機関等に 15 カ所(北海道・秋田県・福島県・埼玉県・千葉県・東京・石川)設置し、脳卒中啓発を行った。

\*清涼飲料水等の自動販売機に日本脳卒中協会のロゴ、啓発メッセージを表示したもの

#### (7) 啓発動画の制作と公開

脳卒中の予防に関する啓発動画(予防編、心房細動編、一過性脳虚血発作編、発症時対応編)を制作し、ウェブで供覧した。

### 3. 脳卒中週間事業

#### (1) 平成 29 年度脳卒中週間標語の公募

平成 29 年度の脳卒中週間の標語を平成 28 年度中に募集し、応募作品 767 作品から選考委員会にて「すぐ消えた まひやしびれも すぐ受診」(埼玉県 室 英代 作)が選ばれた。

#### (2) ポスター作成

平成 29 年度脳卒中週間標語「すぐ消えた まひやしびれも すぐ受診」を盛り込んだポスターを作成し、医療機関、理髪店、薬局、コンビニエンスストア等に掲示していただいた。また、データ化したポスターを市民講座等で活用していただいた。

#### (3) 市民向け講演会支援

各支部で開催された市民・患者向け講演会を日本脳卒中協会のホームページで広報し、資料提供などの支援を行った。

#### (4) 新聞広告

平成 29 年 5 月 25 日、読売新聞全国版に「脳卒中が疑われたら一刻も早く 119 番」というメッセージ、脳卒中の症状、脳卒中予防十か条を盛り込んだ広告を掲載した。また、朝日新聞広島版、読売新聞島根版の協賛広告の監修を行った。

### 4. 心房細動週間事業

心房細動週間のポスターを作製し、日本脳卒中協会会員および日本不整脈心電学会会員に配布した。昨年度開設した「心房細動週間」のインターネットホームページ、フェイスブックのコンテンツを更新し、3 月 5 日にプレスリリースを行った。また、3 月 9 日の読売新聞全国版に掲載された協賛広告の監修を行った。なお、本事業は一般社団法人日本不整脈心電学会との共同事業として実施した。

## 5. ブレイン・アタック キャンペーン事業

(1) 脳卒中の症状と発症時の迅速受診の必要性に関する知識の普及を図るために、脳卒中週間である 5 月 25 日、読売新聞全国版に広告を掲載した(脳卒中週間事業参照)。

### (2) 都道府県との協力による啓発プロジェクト

平成 29 年度から新たに共同で啓発プロジェクトを行う都道府県を決めるために、支部の希望と都道府県の意向について聞き取りを行い、鹿児島県と行うことを決定した。

## 6. 地域保健活動との連携による脳卒中啓発活動

医療関係者向け教育講演会に保健師にも参加していただき、連携を図った。

## 7. 体験記事業

患者・家族の方々の励みとしていただくことを目的に、脳卒中体験記「脳卒中後の私の人生」第 19 回入選作品集を平成 29 年 6 月に発行し、第 20 回脳卒中体験記「脳卒中後の私の人生」を募集した。平成 30 年 3 月 7 日の最終選考会にて、43 応募作品の中から優秀賞、佳作、入選を選出し、これらの作品を掲載した入選作品集を作成した。

## 8. 脳卒中患者会との意見交換

「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法案」の成立への協力要請を行った。また、今後の患者・家族の支援の在り方について検討した。

## 9. サノフィ株式会社の後援による、患者・家族への教育・支援活動促進事業

脳卒中患者・家族に対する教育・訓練・社会参加への支援活動を促進するために、平成 22 年に日本脳卒中協会「サノフィ賞」を設け、それらの活動に貢献した個人もしくは団体を選定し表彰してきた。

平成 29 年度は、候補団体/個人から、「啓発部門」で、泉州脳卒中予防チーム「備長炭」(大阪府)、「社会参加支援部門」で沼尾 ひろ子様(個人)が選出され、平成 29 年 6 月 17 日(土)、梅田スカイビル(大阪府市北区)で開催された同協会社員総会において、平成 29 年度日本脳卒中協会「サノフィ賞」受者の発表と表彰式を行った。また受賞者と授賞理由をプレスリリースにて発表し、賞の存在と、日本脳卒中協会の活動を広報した。

## 10. 脳卒中対策検討事業

「脳卒中・循環器病対策基本法の成立を求める会」(以下、「求める会」)として、「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法案」(以下、「脳卒中・循環器病対策基本法案」)の成立を目指して、国会議員への陳情を頻回に行った。加えて、平成 29 年 4 月 19 日

(水)には、脳卒中・循環器病対策基本法の今国会での成立を求める患者・家族・医療関係者の会』を参議

院議員会館で開催した。求める会から患者・家族・医療関係者 67 名が参加し、国会議員本人 71 名、代理 65 名、計 136 名が出席した。参加議員に、「脳卒中・循環器病対策基本法案」成立への協力を呼び掛けた。

#### 11. 世界脳卒中デー事業

日本脳卒中協会が加盟している世界脳卒中機構(World Stroke Organization)は、世界的に脳卒中への関心を高めるため、平成 20 年から毎年 10 月 29 日を世界脳卒中デー(World Stroke Day)と定めた。平成 29 年度は、プレスリリースを發表し、ホームページの掲載内容を更新し、協会が監修した啓発広告(協賛広告)を 10 月 29 日の神戸新聞、朝日新聞(島根)、沖縄タイムス、琉球新報に掲載した。

#### 12. ファイザー株式会社との共同事業による、脳卒中予防啓発イベント事業

・脳卒中の予防啓発を目的に、スポーツイベント 2 会場、ラジオ番組および新聞での情報提供(青森、岩手)、ねんりんピック秋田 2017 での予防啓発活動を、ファイザー株式会社との共同事業として行った。

・スポーツイベントでは、J リーグ 2 試合\*1にて、①会場入口での啓発冊子配布、②会場入口付近での血圧/肺年齢測定、③ハーフタイム中に「ストップ! NO 卒中」の横断幕を掲げてピッチ 1 周行進を行なった。

\*1) 5/20 ヴァンフォーレ甲府 vs サンフレッチェ広島(仙台 来場者 1.3 万人)、10/21 ベガルタ仙台 vs 清水エスパルス(仙台 来場者 1.4 万人)。予定していた関西大学アメリカンフットボールリーグ協会とのタイアップイベントは悪天候のため中止となった。

・RAB 青森\*2、IBC 岩手\*3、両放送局に協力いただき、脳卒中予防啓発のテーマを番組に取り入れ、制作・放送した。

##### \*2) RAB 青森

番組タイトル:「特別番組 ストップ! NO 卒中」

放送日時:

第 1 回 5/25 (木) 16:50 ~ 16:55 放送

第 2 回 5/26 (金) 16:50 ~ 16:55 放送

第 3 回 5/29 (月) 16:50 ~ 16:55 放送

出演:弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座 教授/日本脳卒中協会 青森県支部長 大熊洋揮先生

##### \*3) IBC 岩手

番組タイトル:「ワイドステーション」

放送日時:

第 1 回 5/29 (月) 13:20~13:25 放送

第 2 回 5/30 (火) 13:20~13:25 放送

第 3 回 5/31 (水) 13:20~13:25 放送

出演:岩手医科大学神経内科・老年科 教授/日本脳卒中協会岩手県支部長 寺山靖夫先生

・ラジオでの情報提供については、RAB 青森放送\*2 と IBC 岩手\*3 に協力いただき、「ストップ! NO 卒中 青森県民/岩手県民を脳卒中から守るために」をテーマに、弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座 教授/日本脳卒中協会 青森県支部長 大熊洋揮先生と岩手医科大学神経内科・老年科 教授/日本脳卒中協会 岩手県支部長 寺山靖夫先生にご解説頂いた。

・東奥新聞社\*4、岩手日報\*5 の両新聞社に協力いただき、脳卒中予防啓発の記事体広告を掲載した。

\*4) 東奥日報

記事タイトル：「脳卒中週間『正しい知識、対応で予防を』」

掲載日：平成 29 年 5 月 25 日（木）朝刊

発行部数：約 25 万部

出演：弘前大学脳神経外科学講座 教授/日本脳卒中協会 青森県支部長 大熊洋揮先生、弘前大学循環器腎臓内科学講座 教授 富田泰史先生

\*5) 岩手日報

記事タイトル：「正しい知識と対応で脳卒中を予防しよう」

掲載日：平成 29 年 5 月 27 日（月）朝刊

発行部数：約 19 万部

出演：岩手医科大学神経内科・老年科/日本脳卒中協会 岩手県支部長 寺山靖夫先生、岩手県知事 達増拓也知事

・ねんりんピック秋田 2017 の共催イベントとして「不整脈いねいが〜」（9 月 9 日～11 日）を、一般社団法人日本不整脈心電学会との共同事業として実施した。ねんりんピックは、脳卒中発症リスク因子保有率が高い 60 歳以上の参加者が多いことから、検脈の体験や受診勧奨等の啓発活動を行った。

・市民公開講座を群馬県、長野県（長岡市、佐久市）、大阪府、大分県で実施した。

### 13. ファイザー株式会社との共同事業による、脳卒中予防に関するかかりつけ医教育事業

脳卒中予防に関するかかりつけ医教育、かかりつけ医による市民啓発・患者教育を促進するために、専門医を対象にエリアエキスパート会議を、平成 29 年 6 月 17 日に大阪で開催した。全国から多数（110 名）の医師を招き、各地域での取り組みを紹介し、教育講演、パネルディスカッションを行った。

また、講演用スライド集（改訂版）を制作・配布し、かかりつけ医を対象とした講演会を全国各地 40 支部（参加医師数：1,373 人）で共催した。

### 14. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社との共同事業による心房細動患者における脳卒中予防に関する患者教育事業

心房細動の脳卒中予防に関する情報を、広く認知させるために、脈をとることの重要性にフォーカスをあてたウェブサイト(www.stop-afstroke.jp)、ポスター、パンフレット等を通じた啓発活動を行った。

15. バイエル薬品株式会社との共同事業による、「心房細動患者における脳梗塞予防に関する、かかりつけ医教育事業 (Care AF プロジェクト) 」

平成 29 年度は、心房細動患者における心原性脳塞栓症の予防に関する啓発講演会を、全国 7 ヶ所で開催した。

昨年同様、講演会では、かかりつけ医や専門医だけではなく、薬剤師や保健師、救命救急士など幅広い職種の参加があった。特に保健師の皆さんからは医師と情報共有できる場として好評であった。また、沖縄では、社会福祉士やケアマネジャーの方々にもパネリストとして参加して頂き、多職種による連携の重要性が示された。

16. バイエル薬品株式会社との共同事業による、「心房細動による脳卒中を予防するプロジェクト (TASK-AF プロジェクト) 」

平成 29 年 3 月に発行した提言書第三版を中央行政・地方自治体関係者、医療関係者に配布した。

パイロット事業については、秋田パイロット (日常診療での脈チェック及び医療連携) は結果の公表に向け準備中で、京都伏見パイロット (患者教育と医薬連携によるアドヒアランス向上) の成果は日本循環器学会学術集会 (2018 年 3 月) において発表された。

泉佐野泉南地域の健診を活用した心房細動の発見・受診勧奨の取り組みは、学会共催セミナーや地域の講演会、勉強会などで紹介された。

Web サイトをリニューアルし、啓発資料の提供および保健師の情報共有のページを充実・新設した。

地域連携をテーマにした保健師対象の勉強会を開催した。

17. 三井住友海上あいおい生命保険株式会社との共同事業による、脳卒中社会啓発活動

#### 1. 市民公開講座(脳卒中セミナー)

平成 22 年度から市民向けに開催している『脳卒中市民公開講座』(脳卒中セミナー)を下記の通り開催した。

##### (1) 社外向け啓発活動

今年度は次の通り開催した。なお累計で 154 回開催し、延べ 16,900 名が受講。

##### ① 日本脳卒中協会支部主催の市民公開講座への参画

(内容) 講師派遣、ブース・資料提供、集客

大分県、兵庫県 合計 2 回

##### ② 日本脳卒中協会支部主催の市民公開講座に共催

(内容) ブース・資料提供、集客

鹿児島県、島根県 合計 2 回

##### ③ 脳卒中セミナーを開催

大阪府、沖縄県 合計 2 回

## (2) 社外の特別組織向けの啓発活動

### ① 日本労働組合連合会(略称：連合)関連

厚労省事業『治療と職業の両立支援事業』でのご縁で連合を初め、加盟の労働組合組織(損保労連)の代表者会合にて脳卒中予防の講演を行った。合計 1 回 30 名参加

### ② 慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科「民間保険経営論」

『損害保険グループとしての生命保険事業におけるヘルスケア分野への取り組み』と称して、共同事業の啓発活動を紹介。

③ 日本脳卒中学会で脳卒中の経験談を中心とした予防啓発について講演した。

④ 国立循環器病研究センターで医療従事者向けに脳卒中の経験談を中心とした内容で講演した。

## (3) 社内向け啓発活動

今年度は 11 回開催。累計で 150 回開催し、延べ 5,780 名が受講。

## 2. その他

### (1) TIA 予防啓発ツール作成

今年度は脳梗塞の早期対応をアピールするために昨年度作成した『TIA 漫画ツール』の使い方ツールを作成して全国の営業現場で渡し、再度 ACT-F. A. S. T を呼びかけた。

### (2) 脳卒中 Report

三井住友海上あいおい生命の公式ホームページに脳卒中に関する独自のコンテンツを設け脳卒中に関する情報提供を行った。

### (3) 脳卒中カレンダー配布

日本脳卒中協会の特製カレンダーに協賛し、市民に配布することで啓発活動に努めた。

### (4) JSA News 日本脳卒中協会会報誌への協賛

JSA 会報誌への協賛広告を行ない協賛した。

### (5) 『脳卒中、循環器病対策基本法』制定に向けて社内で説明会を行った。

## 18. 大塚製薬株式会社との共同事業による、脳卒中地域医療連携事業(SCRUM プロジェクト)

脳卒中再発予防の推進のため、今年度は「脳卒中を再発させない戦略 ～IoT 時代の服薬アドヒアランス～」をテーマに、服薬アドヒアランスの重要性の再認識と、IoT(Internet of Things)関連製品を用いての新たな服薬継続システム構築のため各支部との共催で学術講演会を全国で開催した。

## 19. グラクソ・スミスクライン株式会社との共同事業による、「あきらめない！ 脳卒中後遺症のリハビリテーション」啓発事業

「脳卒中の後遺症 手足のつっぱり(痙縮)疾患啓発事業」として、平成 29 年 7 月 8-9 日の 2 日間に、全国紙・地方紙合わせて 37 紙の新聞に掲載致した。なお新聞広告の下部には、患者さんから医師への相談をしやすくすることを目的に、相談シートを付けた。

20. 第一三共株式会社、日本脳卒中協会の共同事業による、心房細動に関する市民啓発事業

日本脳卒中協会と日本不整脈心電学会が制作した「心房細動週間」のポスター、患者配布用ちらしを全国の医療機関に提供することによって、心房細動の発見方法、心房細動が見つかった場合の脳梗塞予防の重要性などに関して、一般市民への啓発活動を行った。

21. 第一三共株式会社、日本脳卒中協会の共同事業による、心房細動患者のアドヒアランス向上事業

心房細動の患者と家族を対象とした疾患・治療理解のための情報サイトとして「教えて！心房細動.com」を立ち上げ、心房細動および抗凝固療法に関する啓発を図った。

また、脳卒中協会栃木支部と共催による医療従事者（医師、薬剤師、看護師など）を対象とした学術講演会を 2018 年 2 月 16 日宇都宮で開催した。

22. 大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部との共同事業による、薬剤師・保健師・栄養士等コメディカル教育事業

実施に至らなかった。

23. サノフィ株式会社との共同事業による、抗血栓療法の適正使用の推進に関する患者教育事業

日本脳卒中協会発行の患者用資材「抗血栓薬の患者カード」を普及させることにより、患者・家族による抗血栓療法の適正使用の推進を行った。

## II. 支部事業

### 1. 相談事業

一般市民を対象とした「脳卒中なんでも電話相談」を電話・ファックスを用いて支部において行い、平成 年 4 月から平成 30 年 3 月末までに、合計 153 件の電話・ファックス・メール、または対面による相談を受けた。

〈北海道支部〉

・実施方法：電話相談 080-4042-0256

開催日時 毎月第 1 土曜日 10 時～16 時

・相談実績：電話相談 12 件

〈青森県支部〉

実施していない

〈岩手県支部〉

実施していない

〈秋田県支部〉

- ・実施方法：電話相談 070-6978-7465 ファックス相談 018-834-2208  
開催日時：電話相談 毎月第 3 土曜日 10 時～16 時  
ファックス相談 24 時間 365 日受付
- ・相談実績：電話相談 15 件 ファックス相談 2 件  
〈山形県支部〉
- ・実施方法：ファックス相談 023-628-5950  
開催日時 24 時間 365 日受付
- ・相談実績：ファックス相談 2 件  
〈福島県支部〉  
実施していない  
〈茨城県支部〉
- ・実施方法：ファックス相談 029-853-3214  
開催日時 24 時間 365 日受付
- ・相談実績：ファックス相談 1 件  
〈栃木県支部〉
- ・実施方法：電話(ファックス)相談 0282-86-2501  
開催日時：電話相談 毎月第 1 土曜日 10 時から 16 時  
ファックス相談 24 時間 365 日受付
- ・相談実績：電話相談 9 件 ファックス相談 1 件  
〈群馬県支部〉
- ・実施方法：メール jsa-info@jsa-gunma.org
- ・相談実績：メール相談 2 件  
〈埼玉県支部〉
- ・実施方法：ファックス相談 042-984-0664  
開催日時 24 時間 365 日受付
- ・相談実績：ファックス相談 10 件  
〈千葉県支部〉
- ・ファックス相談  
実施方法：ファックス相談 0476-85-8581  
開催日時 24 時間 365 日受付  
相談実績：ファックス相談 1 件  
〈東京都支部〉  
実施していない  
〈神奈川県支部〉

- ・実施方法：ファックス相談 044-975-2016
- ・相談実績：電話相談 1 件 ファックス相談 12 件  
〈横浜市支部〉  
実施していない
- 〈新潟県支部〉  
実施していない
- 〈富山県支部〉
- ・実施方法：ファックス番号 076-434-5034  
開催日時 24 時間 365 日受付
- ・相談実績：ファックス相談 2 件  
〈石川県支部〉  
実施していない
- 〈福井県支部〉
- ・実施方法：ファックス相談 0776-61-8270  
開催日時：24 時間 365 日受付
- ・相談実績：ファックス相談 0 件  
〈山梨県支部〉
- ・実施方法：電話(ファックス)相談 055-273-9036  
開催日時 電話 毎週火曜日 13 時～17 時  
ファックス 24 時間 365 日受付
- ・相談実績：電話相談 2 件 ファックス相談 0 件  
〈長野県支部〉  
実施していない
- 〈岐阜県支部〉
- ・実施方法：ファックス相談 058-234-5503  
開催日時 24 時間 365 日受付
- ・相談実績：ファックス相談 1 件  
〈静岡県支部〉  
実施していない
- 〈愛知県支部〉
- ・実施方法：ファックス相談 052-951-0664  
メール相談 stroke@nnh.hosp.go.jp  
開催日時 24 時間 365 日受付
- ・相談実績：ファックス相談 1 件、メール相談 11 件

〈三重県支部〉

- ・実施方法：ファックス相談 059-231-5515

開催日時 24 時間 365 日受付

- ・相談実績：ファックス相談 0 件

〈滋賀県支部〉

- ・実施方法：電話相談 077-548-2257

開催日時 毎週火曜日 9 時～11 時

ファックス相談 077-548-2531

開催日時 24 時間 265 日受付

- ・相談実績：電話相談 10 件 ファックス相談 0 件

〈京都府支部〉

実施していない

〈大阪府支部〉

- ・実施方法：電話相談 06-6629-7378／ファックス相談 06-6629-7377

開催日時 毎月第 4 土曜日 10 時～16 時

- ・相談実績：電話相談 47 件 ファックス相談 0 件

〈兵庫県支部〉

- ・実施方法：ファックス相談 078-302-4640

- ・相談実績：ファックス相談 1 件

〈奈良県支部〉

- ・実施方法：ファックス相談 0745-33-0326

開催日時 24 時間 365 日受付

- ・相談実績：ファックス相談 0 件

〈和歌山県支部〉

実施していない

〈鳥取県支部〉

実施していない

〈島根県支部〉

- ・実施方法：ファックス相談 0853-20-2194

開催日時 24 時間 365 日受付

- ・相談実績：ファックス相談 0 件

〈岡山県支部〉

- ・実施方法：ファックス相談 086-462-3656

開催日時 毎月第 4 土曜日 10 時～16 時

- ・相談実績：ファックス相談 1 件  
〈広島県支部〉
- ・実施方法：ファックス相談 082-505-0490  
開催日時 24 時間 365 日受付
- ・相談実績：ファックス相談 2 件  
〈山口県支部〉
- ・実施方法：電話相談 0836-37-6166  
開催日時 毎月第 3 土曜日 10 時～16 時
- ・相談実績：電話相談 2 件  
〈徳島県支部〉  
実施していない
- 〈香川県支部〉
- ・実施方法：ファックス相談 087-891-2415  
開催日時 24 時間 365 日受付
- ・相談実績：ファックス相談 1 件  
〈愛媛県支部〉
- ・実施方法：電話相談 089-960-5338  
ファックス相談 089-960-5340  
開催日時：毎月第 1 土曜日 10 時～17 時
- ・相談実績：ファックス相談 0 件  
〈高知県支部〉  
実施していない
- 〈福岡県支部〉
- ・実施方法：ファックス相談 092-843-9770  
開催日時 毎週第 3 土曜 10 時～16 時
- ・相談実績：ファックス相談 2 件  
〈北九州市支部〉
- ・実施方法：電話番号 093-471-1121  
ファックス番号 093-473-0627  
開催日時：毎月第 2 火木 13-16 時
- ・相談実績：電話相談 0 件、ファックス相談 0 件  
〈佐賀県支部〉
- ・実施方法：ファックス相談 0952-33-1687  
開催日時 24 時間 365 日受付

- ・相談実績： ファックス相談 0 件  
〈長崎県支部〉
- ・実施方法：ファックス相談 095-819-7265  
開催日時 平日 9 時～16 時
- ・相談実績：ファックス相談 0 件  
〈熊本県支部〉
- ・実施方法：(熊本地震により支部が大変混乱しているため、当面休止)
- ・相談実績： 電話相談 0 件  
〈大分県支部〉  
実施していない
- 〈宮崎県支部〉
- ・実施方法：電話相談 0985-85-31281  
開催日時：電話 平日 8 時 30 分～17 時  
ファックス相談 0985-84-457  
開催日時：24 時間 365 日受付
- ・相談実績： 電話相談 2 件 ファックス相談 0 件  
〈鹿児島県支部〉  
実施していない
- 〈沖縄県支部〉  
実施していない

## 2. 啓発事業

一般市民を対象とした市民公開講座や新聞・テレビを通じた啓発事業を 58 回、医療従事者を対象とした講習会を 135 回開催した。

〈北海道支部〉

- 1) 市民啓発事業 なし
- 2) 開業医教育研修事業
  - ・ストップ! NO 卒中プロジェクト エリアセミナー開催日時：平成 29 年 9 月 8 日(金)19:00～20:45  
会場：札幌グランドホテル(札幌市中央区北 1 条西 4 丁目)
- 3) 研修医教育研修事業 なし
- 4) 救急隊教育研修事業 なし

〈青森県支部〉

- 1) 市民啓発事業 なし
- 2) 開業医教育研修事業
  - ・ストップ! NO 卒中プロジェクト 脳卒中週間PR活動ラジオへの出演  
平成 29 年 5 月 25 日、26 日、29 日
  - ・ストップ! NO 卒中プロジェクト in 弘前への座長、講師派遣  
平成 29 年 11 月 28 日(弘前市)  
演題: 「心原性脳塞栓症治療の変遷と未来」
- 3) 研修医教育研修事業 なし
- 4) 救急隊教育研修事業 なし

〈岩手県支部〉

- 1) 市民啓発事業
  - ・「ストップ! NO 卒中 市民啓発活動 岩手県 ラジオ版」
  - ・「ストップ! NO 卒中 市民啓発活動 岩手県 新聞版」  
5 月 29 日(月)付 岩手日報 広告 達増知事との対談
  - ・IBC 岩手放送 ラジオ番組『ワイドステーション』内でのコーナー展開  
5 月 25 日(木) 13:20~13:25  
5 月 26 日(金) 13:20~13:25  
5 月 29 日(月) 13:20~13:25
- 2) 開業医教育研修事業
  - ・脳と血管病 Forum  
開催日時: 2017 年 10 月 6 日  
会場: ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING  
参加人数: 50 名
- 3) 研修医教育研修事業 なし
- 4) 救急隊教育研修事業 なし

〈秋田県支部〉

- 1) 市民啓発事業
  - ・ねんりんピック秋田 2017 「脈とりイベント(ファイザー株式会社 共催)」  
開催日時: 平成 29 年 9 月 9 日、10 日  
会場: 秋田市エリアなかいち 「にぎわい交流館 AU」  
参加人数: 964 名

## 2) 開業医教育研修事業

- ・ストップ! NO 卒中 エリア会議(ファイザー株式会社 共催)  
開催日時: 11 月 19 日、会場: 秋田県総合保健センター、参加人数: 40 名、  
テーマ: 脳卒中の予防について

## 3) 研修医教育研修事業、4) 救急隊教育研修事業

- ・第 27 回秋田 ISLS コース(脳卒中救急医療研究会、秋田県医師会共催)、  
平成 29 年 11 月 18 日、20 名受講、会場: 秋田県医師会館
- ・第 28 回秋田 ISLS コース(脳卒中救急医療研究会、秋田県医師会共催)、  
平成 30 年 3 月 4 日、20 名受講、会場: 秋田県立脳血管研究センター

## 5) その他の活動

- ・心房細動による脳卒中を予防するプロジェクト(TASK-AF) 秋田パイロット研究

### 〈山形県支部〉

#### 1) 市民啓発事業 なし

#### 2) 開業医教育研修事業 3) 研修医教育研修事業 4) 救急隊教育研修事業

- ・第 38 回山形県対脳卒中治療研究会  
医師・研修医・看護師・救急隊向け  
7 月 8 日 ホテルメトロポリタン山形: 山形市
- ・第 39 回山形県対脳卒中治療研究会  
医師・研修医向け  
12 月 9 日 大手門パルズ: 山形市

### 〈福島県支部〉

#### 1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 9 回福島県脳卒中市民公開講座」  
開催日時: 平成 29 年 8 月 26 日(土)、会場: コラッセ福島、参加人数: 220 名  
プログラム:  
総合司会 児玉 南海雄 先生  
講演 I 「知っておこう、脳卒中」 札幌医科大学脳神経外科教授 三國 信啓 先生  
講演 II 「いつまでも元気に! 認知症の予防はできるの?」 順天堂大学学長 新井 一 先生

#### 2) 開業医教育研修事業

- ・平成 29 年 9 月 25 日 Care AF 講演会
- ・平成 29 年 11 月 13 日 ストップ! NO 卒中プロジェクト in 福島 2017
- ・平成 30 年 3 月 1 日 SCRUM 講演会

〈茨城県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「認知症～もの忘れを知ろう～ アルツハイマーから、脳腫瘍、脳卒中によるものまで」

開催日時：平成 29 年 4 月 29 日

会場：イアースホールつくば(つくば市)

参加人数：約 150 名

- ・支部のホームページの開設

URL <http://www.md.tsukuba.ac.jp/clinical-med/neurosurgery/noutyu.html>

2) 開業医教育研修事業

- ・ストップ！NO 卒中 茨城県エリアエキスパート会議

日時：10 月 2 日(月) 19:00～

会場：ホテルグランド東雲 2 階 パレスルーム

演題Ⅰ 山岸 良匡 先生(筑波大学 社会健康医学)

「脳卒中の疫学研究：茨城県を対象としたコホート研究の成果を中心に」

演題Ⅱ 橋本 洋一郎 先生(熊本市市民病院 神経内科)

「脳卒中診療の均てん化～熊本地震から 5 ヶ年計画まで～」

3) 研修医教育研修事業

- ・第 2 回茨城脳血管内治療セミナー

日時：平成 29 年 5 月 27 日(土) 16 時 30 分～18 時 45 分

会場：水戸地域医療研修センター2 階

- ・筑波手術症例検討会(1 回/3 ヶ月)

7 月 5 日 筑波大学附属病院 地域医療システム研究棟 遠隔討議室

11 月 1 日 筑波大学附属病院 地域医療システム研究棟 遠隔討議室

- ・筑波大学血管障害カンファレンス

5 月 23 日 筑波大学附属病院 地域医療システム研究棟 遠隔討議室

6 月 13 日 筑波大学附属病院 B 棟 863

8 月 23 日 筑波大学附属病院 地域医療システム研究棟 遠隔討議室

9 月 12 日 筑波大学附属病院 地域医療システム研究棟 遠隔討議室

10 月 24 日 筑波大学附属病院 地域医療システム研究棟 遠隔討議室

2 月 24 日 筑波大学附属病院 地域医療システム研究棟 遠隔討議室

4) 救急隊教育研修事業

- ・筑波大学脳卒中救急勉強会

7 月 24 日 筑波大学附属病院 けやきプラザ

12 月 7 日 筑波大学附属病院 けやきプラザ

#### 5) その他の活動

##### ・第 1 回茨城脳卒中内科カンファレンス

日時：10 月 27 日(金) 19:00-21:00

会場：ホテルグランド東雲 1F フォレストルーム

一般講演 座長：筑波大学医学医療系 神経内科 教授 玉岡 晃 先生

「急性期再開通治療の最新エビデンスと内科医が深く関わることの意義」

筑波大学医学医療系 脳卒中予防治療学講座 講師 早川 幹人 先生

「脳梗塞急性期血栓回収療法の普及と課題」

筑波大学医学医療系 講師 脳神経外科 脳卒中診療グループ 救急・集中治療科 丸島 愛樹 先生

特別講演 座長：筑波大学医学医療系 脳卒中予防治療学講座 教授 松丸 祐司 先生

「当院における院内体制構築への取組み」 虎の門病院 神経内科 部長 上坂 義和 先生

##### ・つくば脳卒中連携セミナー

日時：11 月 29 日(水) 18:30-20:30

会場：ホテルグランド東雲

プログラム：

基調講演 座長：いちほら病院院長 池田耕太郎先生

「脳卒中患者に対する多面的アプローチと多職種連携」

いちほら病院理学療法科脳卒中チームリーダー 竹内靖揮先生

特別講演 座長：筑波大学脳神経外科脳卒中講座 教授松丸祐司先生

「脳卒中医療連携におけるリハビリテーションの役割」

ねりま健育会病院院長、ライフサポートねりま管理者 酒向正春先生

(栃木県支部)

#### 1) 市民啓発事業

##### ・市民講座： 「第 4 回 脳卒中市民公開講座」

開催日時：平成 29 年 10 月 7 日

会場：済生会宇都宮病院 講堂 みやのわホール

参加人数：約 50 名

#### 2) 開業医教育研修事業

##### ・ストップ! NO 卒中プロジェクト エリアエキスパート会議 in 栃木

(平成 29 年 11 月 7 日、ホテル東日本宇都宮、宇都宮市)

講演 1 「栃木県における脳卒中医療の現状と課題」

竹川英宏(獨協医科大学 神経内科 脳卒中部門)

## 講演 2 「超高齢者における脳卒中予防」

赤尾昌治(国立病院機構京都医療センター循環器内科部長)

### ・ Neurology Conference

(平成 30 年 2 月 21 日、宇都宮東武ホテルグランデ、宇都宮市)

一般演題「当院における心房細動の診断と治療」

豊田 茂(獨協医科大学 心臓・血管内科 准教授)

特別講演「脳卒中診療の最新情勢：ESUS と潜因性脳梗塞」

長谷川泰弘(聖マリアンナ医科大学 神経内科 教授)

### 3) 研修医教育研修事業

#### ・ 栃木県神経内科研究会～脳卒中を考える～

(平成 29 年 5 月 24 日、宇都宮東武ホテルグランデ)

特別講演「脳卒中と降圧治療」

藤本 茂(自治医科大学 内科学講座神経内科学部門 主任教授)

### 4) 救急隊教育研修事業 なし

### 5) その他の活動

#### ・ 無料心電図検査イベント(とちぎ健康フェスタ 2017 内にて)

平成 29 年 10 月 14 日(とちぎ健康の森、宇都宮市)

#### ・ 無料頸動脈エコー検診

平成 30 年 1 月 20 日(那須烏山市)

(群馬県支部)

### 1) 市民啓発事業

#### ・ 市民講座 「脳卒中の予防と治療」

開催日時：平成 29 年 10 月 28 日(土)13：30～16：00

会場：伊勢崎市民プラザ、来場者 320 名

#### ・ 支部のホームページの開設 URL <http://jsa-gunma.org/>

### 2) 開業医教育研修事業

#### ・ 「ストップ! NO 卒中プロジェクトエリア会議 in 群馬」

開催日時：平成 29 年 10 月 3 日(火)

会場：群馬ロイヤルホテル

### 3) 研修医教育研修事業 なし

### 4) 救急隊教育研修事業

#### ・ 第 32 回群馬 ISLS/PSLS コース 平成 29 年 5 月 21 日 群馬大学医学部附属病院

#### ・ 第 33 回群馬 ISLS/PSLS コース 平成 29 年 8 月 27 日 前橋赤十字病院

- ・ 第 34 回群馬 ISLS/PSLS コース 平成 29 年 11 月 12 日 群馬大学医学部附属病院
- ・ 第 35 回群馬 ISLS/PSLS コース 平成 30 年 2 月 12 日 前橋赤十字病院

#### 5) その他の活動

- ・ 平成 29 年 11 月 14 日 群馬県庁において第 9 回群馬脳卒中救急医療ネットワーク全体会開催。
- ・ 群馬脳卒中救急医療ネットワークが群馬県内 t-PA 治療実施医療機関を調査した結果、平成 28 年度の t-PA 治療実施数は 305 例で、群馬県の全脳梗塞に対する t-PA 施行率は 8.5%と増加傾向だった。急性期血栓回収術は 116 例で、ほぼ前年度と同様だった。

#### 〈埼玉県支部〉

##### 1) 市民啓発事業

- ・ 市民講座 第 14 回埼玉医科大学国際医療センター「認知症の最新情報」

開催日時：8 月 26 日(土)

会場：埼玉医科大学国際医療センター創立 30 周年記念講堂ホール

参加人数：853 人

##### 2) 開業医教育研修事業

10 月 3 日(火)19:30~21:10 ストップ! NO 卒中プロジェクト ブリランテ武蔵野

##### 3) 研修医教育研修事業 なし

##### 4) 救急隊教育研修事業 なし

#### 〈千葉県支部〉

##### 1) 市民啓発事業 なし

##### 2) 開業医教育研修事業 なし

##### 3) 研修医教育研修事業 なし

##### 4) 救急隊教育研修事業 なし

#### 〈東京都支部〉

##### 1) 市民啓発事業

- ・ 市民講座 「第 22 回東京都脳卒中市民公開セミナー」

開催日時：平成 29 年 5 月 27 日(土)14 時~16 時

会場：東京都済生会中央病院「会議室」

参加人数：170 名

テーマ：「脳卒中を予防して認知症も予防！」

総司会 東京都済生会中央病院 脳卒中センター長 星野 晴彦

プログラム：

## 開会挨拶

日本脳卒中協会東京都支部支部長 東京都済生会中央病院 脳卒中センター長 星野 晴彦

### 1. 脳卒中とは？かからないための脳卒中予防 10 か条

東京都済生会中央病院 総合診療内科 部長 足立 智英

### 2. 最新！脳梗塞の超急性期治療 ～脳血管内治療とは？

東京都済生会中央病院 神経内科・脳血管内治療科 山田 哲

### 3. 脳卒中予防は認知症予防

東京都済生会中央病院 認知症疾患医療センター 荒川 千晶

## 閉会挨拶

日本脳卒中協会東京都支部支部長 東京都済生会中央病院 脳卒中センター長 星野 晴彦

主催：日本脳卒中協会東京都支部

後援：東京都、港区、東京都医師会、港区医師会、区中央部脳卒中医療連携協議会

## 2) 開業医教育研修事業

- ・「ストップ！NO 卒中プロジェクトエリア会議 in 東京 2017」

日時：平成 29 年 10 月 20 日 19:20-21:00

場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 京橋

講演内容：

VTR 上映：日本脳卒中協会からメッセージ

日本脳卒中協会常務理事 国立循環器病センター名誉総長 山口武典先生

日本脳卒中協会理事長 国立循環器病研究センター病院長 峰松一夫先生

特別講演 1：ESUS の診断と治療

演者：日本脳卒中協会東京都支部長 東京都済生会中央病院 神経内科部長 星野晴彦先生

特別講演 2：急性期診療における医療機関の役割分担と地域ネットワーク

演者：日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野 大学院教授 横田裕行先生

共催：日本脳卒中協会東京都支部、ファイザー株式会社

- ・「ストップ！NO 卒中プロジェクト城西エリアエキスパート会議」

日時：平成 29 年 11 月 13 日 19:15-20:45

場所：ホテルサンルートプラザ新宿

講演内容：

VTR 上映：日本脳卒中協会からメッセージ

日本脳卒中協会常務 国立循環器病センター名誉総長 山口武典先生

日本脳卒中協会理事長 国立循環器病研究センター病院長 峰松一夫先生

講演 1：脳卒中・循環器病克服 5 カ年計画と対策基本法に向けて

座長： 河北総合病院 副院長 清水秀昭先生

演者： 日本脳卒中協会東京都支部長

東京都済生会中央病院 神経内科部長 星野晴彦先生

講演 2：急性期脳梗塞治療の進歩-現状と今後の課題-

座長： 東京医科大学 神経内科学分野 主任教授 相澤仁志先生

演者： 東京警察病院 脳血管内治療科部長/脳卒中センター長 佐藤博明先生

共催：日本脳卒中協会東京都支部、ファイザー株式会社

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業 なし

〈神奈川県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「脳卒中市民公開講座」

開催日時：平成 29 年 6 月 18 日

会場：聖マリアンナ医科大学 医学部 本館 6 階 大講堂

参加人数：55 人

2) 開業医教育研修事業

- ・公益社団法人日本脳卒中協会共同事業「ストップ！NO 卒中プロジェクト」平成 29 年 9 月 9 日

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業 なし

5) その他の活動

- ・MPSS トリアージに関する事後検証作業会 平成 29 年 6 月 18 日、平成 29 年 12 月 11 日

〈横浜市支部〉

1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「知ろう防ごう脳卒中」

開催日時：平成 29 年 10 月 25 日 横浜関内ホール

「脳卒中の予防と治療」横浜市立脳卒中・神経脊髄センター副院長 城倉健先生

「横浜における救急要請・救急活動-脳血管疾患-」横浜市消防局救急課救急救命士 家田昌利様

2) 開業医教育研修事業

- ・SCRUM(大塚製薬株式会社)

平成 30 年 1 月 23 日

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業

- ・救急隊勉強会 4 回実施

〈新潟県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・ 市民講座 なし
- ・ 支部のホームページの開設 なし

2) 開業医教育研修事業

- ・ ストップ！NO 卒中プロジェクト エリアセミナー

2018 年 3 月 30 日 新潟グランドホテル

特別講演：切らずに治す脳卒中

演者：新潟大学脳研究所 臨床神経科学部門 脳神経外科分野

長谷川仁 講師

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業 なし

〈富山県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・ 市民講座 「第 11 回脳卒中公開講座」

開催日時：平成 29 年 11 月 25 日(土)13 時～15 時

会場：富山国際会議場 3 階メインホール

- ・ 「富山脳卒中の会第 1 回相談会」支援

開催日時：平成 29 年 11 月 18 日(土)13 時 30 分～15 時 30 分

会場：富山県リハビリテーション病院

2) 開業医教育研修事業

- ・ 平成 29 年 10 月 31 日 ストップ！NO 卒中プロジェクト全国エリア会議 in TOYAMA

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業 なし

5) その他の活動

- ・ t-PA 静注療法実施可能な医療機関の調査・公表

〈石川県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・ 「夏休み親子脳卒中教室」

開催日時：平成 29 年 8 月 6 日

会場：金沢脳神経外科病院

参加人数：200 名

- 2) 開業医教育研修事業 なし
- 3) 研修医教育研修事業 なし
- 4) 救急隊教育研修事業 なし

〈福井県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・ 市民講座 「平成 29 年度春期福井脳卒中県民講座」

開催日時：平成 29 年 5 月 28 日(日)

会場：福井県県民ホール

参加人数：123 名

- ・ 市民講座 「平成 29 年度秋期福井脳卒中県民講座」

開催日時：平成 29 年 11 月 25 日(土)

会場：越前市福祉健康センター 多目的ホール

参加人数：150 名

2) 開業医教育研修事業

- ・ 平成 29 年 9 月 8 日(金)日本脳卒中協会 SCRUM Meeting
- ・ 平成 29 年 10 月 20 日(金) ストップ! NO 卒中福井エリアセミナー

- 3) 研修医教育研修事業 なし
- 4) 救急隊教育研修事業 なし

〈山梨県支部〉

1) 市民啓発事業 なし

2) 開業医教育研修事業

- ・ 平成 29 年 9 月 1 日(金) ストップ! NO 卒中 in 山梨 (甲府、古名屋ホテル)

特別講演 『脳梗塞急性期治療と地域連携』

座長：山梨大学医学部脳神経外科学 教授 木内 博之 先生

演者：東海大学医学部内科学系神経内科学 主任教授 瀧澤 俊也 先生

- 3) 研修医教育研修事業 なし
- 4) 救急隊教育研修事業 なし

5) その他の活動

- ・ ヴァンフォーレ甲府開催試合にて脳卒中予防啓発活動

平成 29 年 5 月 20 日(土)

① 『ストップ! NO 卒中』の横断幕を持ってフィールドを行進

## ②大型ビジョンに、日本脳卒中協会のCMと「脳卒中予防十か条」の放映

### 〈長野県支部〉

#### 1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「脳と脊髄の健康」

開催日時：平成 29 年 4 月 9 日(日)13:00～15:00

会場：キッセイ文化ホール 中ホール

参加人数：400 名

- ・市民講座 「どう知らず！？脳卒中」

開催日時：平成 29 年 10 月 28 日(土)14:00～ 16:00

会場：佐久平交流センター

参加人数：400 名

#### 2) 開業医教育研修事業 なし

#### 3) 研修医教育研修事業 なし

#### 4) 救急隊教育研修事業

- ・血栓回収療法実施施設と長野市、須坂市、岳南、岳北各消防局との合同勉強会を開催  
5 月 25 日 長野市民病院(救急隊 80 名、講師：日本医科大学 木村和美先生)  
8 月 24 日 長野赤十字病院(救急隊 40 名)  
11 月 21 日 南長野医療センター 篠ノ井総合病院(救急隊 40 名)

### 〈岐阜県支部〉

#### 1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 10 回岐阜脳卒中市民公開講座」

平成 29 年 5 月 27 日(土) 13:30-15:30

大垣市スイトピアセンター スイトピアホール (大垣市室本町 5 丁目 51 番地)

参加人数：参加者 53 名、 個別相談 8 組

プログラム：

司会・進行：村瀬 悟(公益社団法人日本脳卒中協会岐阜県支部副支部長)

「脳卒中のお話」 榎 秀樹先生(大垣市民病院 脳神経外科 部長)

「切らずに治す脳卒中」 林 克彦先生(大垣徳州会病院 副院長)

「脳卒中の予防」 三輪 茂先生(大垣市民病院 神経内科 部長)

個別相談会

#### 2) 開業医教育研修事業

- ・ストップ! NO 卒中 全国一斉エリア会議

平成 29 年 10 月 4 日 19:30～ 岐阜グランドホテル(岐阜市)

第一部：日本脳卒中協会本部 VTR

第二部：支部別講演 座長：岩間 亨(岐阜大学脳神経外科)

「熊本地震 その時阿蘇は！」甲斐 豊先生(阿蘇医療センター 院長)

### 3) 研修医教育研修事業

#### ・研修医のための岐阜脳神経セミナー

第 1 回 4 月 21 日(金)会場：岐阜会館(岐阜市)19:30～ 参加者 36 人

テーマ 1: 頭痛、神経症状のみかた

講師：山田哲也(村上記念病院脳神経外科)

テーマ 2: 脳卒中について

講師：船津奈保子(岐阜大学脳神経外科)

第 2 回 5 月 19 日(金)会場：岐阜会館(岐阜市)19:30～ 参加者 47 人

テーマ 1: 意識障害とてんかん

講師：植松幸大(岐阜市民病院脳神経外科)

テーマ 2: 出血性脳卒中について

講師：川崎智弘(木沢記念病院脳神経外科)

第 3 回 6 月 9 日(金)会場：岐阜会館(岐阜市)19:30～ 参加者 47 人

テーマ 1: 虚血性脳卒中について

講師：宮居雅文(岐阜大学脳神経外科)

テーマ 2: 頭部外傷のみかた

講師：加納清充(村上記念病院脳神経外科)

### 4) 救急隊教育研修事業 なし

(静岡県支部)

#### 1) 市民啓発事業

##### ・市民講座 「市民健康講座『脳卒中』」

共催：静岡市立清水病院・清水医師会

平成 30 年 2 月 17 日(土)、清水ふれあいホール、参加 150-200 名(予定)

#### 2) 開業医教育研修事業

##### ・ストップ! NO 卒中プロジェクト エリア会議

平成 29 年 10 月 20 日(静岡市)

##### ・CareAF 平成 29 年 9 月 4 日(静岡市)

##### ・SCRUM 平成 29 年 11 月 28 日(静岡市)、平成 29 年 10 月 10 日(沼津市)

##### ・TASK AF 平成 29 年 12 月 10 日(磐田市)

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業

静岡県消防学校での講義(平成 30 年 1 月 15 日、平成 30 年 1 月 18 日)

〈愛知県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 5 回中日健康フェア」

講演「脳卒中で倒れないために 今しておくべきこと」

愛知県支部副支部長／名古屋医療センター副院長 奥田 聡

開催日時：平成 29 年 9 月 2 日(土)、3 日(日)

会場：名古屋医専総合校舎 スパイラルタワーズ

参加人数：50 名×4 回

- ・支部のホームページの開設

URL [http://www.nnh.go.jp/med\\_guide/clinic/dept08/nousocchu/index.html](http://www.nnh.go.jp/med_guide/clinic/dept08/nousocchu/index.html)

2) 開業医教育研修事業

- ・「ストップ! NO 卒中プロジェクト 愛知県支部エリア会議」

講演Ⅰ 脳塞栓症に対する血栓回収療法の現状と今後-愛知県の取り組みについて-

愛知医科大学病院 脳血管治療センター教授 宮地 茂先生

講演Ⅱ 健康寿命を伸ばすために、脳卒中・循環器病対策の推進を!

公益社団法人日本脳卒中協会専務理事／なかやまクリニック院長 中山博文先生

開催日時：平成 29 年 10 月 28 日(土)

会場：ホテルサンルートプラザ名古屋

参加人数：39 名

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業 なし

5) その他の活動

- ・「抗血栓薬カード」作成に向けて本部承認取得、協賛金募集終了  
(次年度計画で作成予定)

〈三重県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 9 回亀山市脳卒中市民講座」

開催日時：平成 29 年 11 月 11 日

会場：伊勢市生涯学習センター いせトピア

参加人数：300

- ・市民講座 「第 10 回伊勢地区医師会 脳卒中・認知症市民公開講座」

開催日時：平成 29 年 11 月 23 日

会場：伊勢市生涯学習センター いせトピア

参加人数：400

## 2) 開業医教育研修事業

- ・ストップ! NO 卒中プロジェクト全国一斉エリア会議

## 3) 研修医教育研修事業

- ・研修医のための神経内科セミナー 平成 29 年 4 月 22 日、平成 29 年 7 月 29 日
- ・研修医のための脳神経外科セミナー 平成 29 年 6 月 9 日、平成 29 年 10 月 6 日
- ・研修医のための神経内科・脳神経外科合同セミナー 平成 30 年 1 月 19 日

## 4) 救急隊教育研修事業

- ・消防署にて事後検証

## 5) その他の活動

- ・救急部、脳神経外科、神経内科合同 Stroke カンファレンス  
平成 29 年 4 月 11 日、平成 29 年 9 月 26 日、平成 30 年 2 月 6 日

〈滋賀県支部〉

## 1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 15 回滋賀県脳卒中市民公開講座開催」

開催日時：平成 29 年 6 月 25 日(日)

会場：高島市民病院

参加人数：57 名

- ・市民講座 「滋賀県湖北医師会 第 372 回健康教室」

開催日時：平成 29 年 9 月 21 日(木)平成 29 年 6 月 25 日(日)

会場：湖北医療サポートセンター

参加人数：50 名

- ・市民講座 「県民公開講座 脳梗塞と心筋梗塞」

開催日時：平成 30 年 3 月 11 日(日)

会場：滋賀医科大学

参加者：250 名

## 2) 開業医教育研修事業

- ・平成 29 年 9 月 16 日 第 9 回滋賀県の脳卒中を考える会(SCRUM)
- ・平成 29 年 11 月 18 日 ストップ! NO 卒中エリア会議

3) 研修医教育研修事業 4) 救急隊教育研修事業

- ・「第 35 回京滋 ISLS コース」平成 29 年 11 月 26 日 滋賀(滋賀医科大学医学部)

5) その他の活動

- ・滋賀県脳卒中対策推進事業 研修会  
平成 29 年 11 月 16 日 滋賀県立文化産業交流会館  
平成 29 年 12 月 14 日 滋賀医科大学  
「脳卒中発症予防と再発予防」  
「脳卒中最新治療(t-PA および血栓回収術等)」  
「滋賀脳卒中データセンター活用の実際～市町ごとに見た脳卒中患者の実態把握～」

〈京都府支部〉

1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 15 回脳卒中市民講座」  
開催日時：平成 29 年 12 月 16 日  
会場： 京都第二赤十字病院  
参加人数：約 100 名
- ・支部のホームページの開設 URL <http://jsa-kyoto.org/>

2) 開業医教育研修事業

- ・京都府南部脳卒中診療連携の会 平成 29 年 8 月 5 日 ハイアットリージェンシー京都ホテル
- ・12th Stroke oriented…研究会 平成 29 年 9 月 2 日 ホテルグランヴィア京都
- ・ストップ! NO 卒中プロジェクトエリアエキスパート会議 平成 29 年 10 月 28 日 メルパルク京都
- ・京都府 Care AF 学術講演会 平成 29 年 12 月 2 日 京都テルサ
- ・SCRUM 講演会 平成 30 年 3 月 3 日 リーガロイヤルホテル京都

3) 研修医教育研修事業

- ・STROKE 研究会 平成 29 年 7 月 21 日 アステラス京都支店
- ・第 13 回京滋脳卒中臨床カンファレンス 平成 29 年 10 月 20 日 ホテルグランヴィア京都

4) 救急隊教育研修事業 なし

〈大阪府支部〉

1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 13 回 脳卒中市民講座」  
開催日時：平成 29 年 5 月 27 日(土)午後 1 時 30 分～3 時 30 分  
会場：千里ライフサイエンスセンター 5 階ライフホール  
参加人数：380 名

・市民講座 「市民健康講座」

開催日時：平成 29 年 11 月 18 日(土)午後 1 時 30 分～3 時 30 分

会場：まつばらテラス(輝)3 階、多目的ホール(松原市田井城 3 丁目 104 番 2)

・市民講座 「脳卒中セミナー「脳卒中を知り、予防する」」

開催日時：平成 29 年 12 月 7 日(木)午後 1 時～3 時

会場：OBP パナソニックタワー2F パナソニック保険サービス(株)本社会議室

2) 開業医教育研修事業 なし

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業 なし

〈兵庫県支部〉

1) 市民啓発事業

・市民講座 「脳卒中市民公開講座 みんなで学ぼう！脳卒中」

開催日時：平成 29 年 5 月 28 日(日) 午後 2 時～午後 3 時 30 分

会場：神戸市立医療センター中央市民病院 1 階講堂

参加人数：79 名

・支部のホームページの開設

神戸市立医療センター中央市民病院ホームページの脳神経外科のページ内に開設

<http://chuo.kcho.jp/original/neurosurgery/2neuros/800kyoukai-home.html>

2) 開業医教育研修事業 なし

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業 なし

〈奈良県支部〉

1) 市民啓発事業

・市民講座 「防ごう、脳卒中！身近にできることから」

開催日時：平成 28 年 9 月 30 日(土) 14:00～16:00

会場：奈良県文化会館 小ホール

参加人数：約 120 名

プログラム：

「脳卒中を知ろう！！」奈良県総合医療センター 脳神経外科部長 飯田 淳一 先生

「脳卒中から気づく全身の血管病 一二度目の“まさか私が？！”を起こさないために」

奈良県西和医療センター 循環器内科医長 岩間 一 先生

「脳卒中の予防は健康づくりから」阪奈中央病院リハビリテーション科主任 森井 裕太 先生

2) 開業医教育研修事業

- ・「SCRUM 講演会 in 奈良」

日時：平成 30 年 3 月 10 日(土)

場所：奈良ホテル

特別講演 1：未定 大阪府済生会中津病院消化器内科 主任部長 岡田明彦 先生

特別講演 2：未定 国立循環器病研究センター 病院長 峰松一夫 先生

共催：大塚製薬株式会社

3) 研修医教育研修事業

- ・「研修医のための脳卒中講座」

日時：平成 29 年 5 月 29 日(月)17:30～18:30 (毎月最終月曜日) 全 11 回

場所：奈良県総合医療センター 大会議室

4) 救急隊教育研修事業 なし

〈和歌山県支部〉

1) 市民啓発事業 なし

2) 開業医教育研修事業

- ・平成 29 年 7 月 22 日 脳卒中フォーラム in Wakayama 和歌山県立医科大学
- ・平成 29 年 11 月 18 日 和歌山脳神経疾患フォーラム 和歌山県民文化会館
- ・平成 30 年 3 月 3 日 和歌山脳卒中研究会 わかやま館

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業

- ・平成 29 年 5 月 21 日 第 18 回和歌山 ISLS コース 日本赤十字社和歌山医療センター
- ・平成 29 年 12 月 10 日 第 19 回和歌山 ISLS コース 和歌山県立医科大学
- ・平成 30 年 3 月 2 日 第 18 回和歌山 PSLS コース 和歌山県消防学校
- ・平成 30 年 3 月 4 日 第 19 回和歌山 PSLS コース 和歌山市消防局

〈鳥取県支部〉

1) 市民啓発事業 なし

2) 開業医教育研修事業 なし

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業 なし

〈島根県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 13 回脳卒中市民公開講座」  
開催日時 : 平成 30 年 2 月 11 日(日)14:00~16:00  
会場 : 島根大学医学部看護学科棟 N11 講義室  
参加人数 : 88 名  
テーマ : 『脳卒中の予防と克服!』
- ・支部のホームページの開設  
URL <http://www.shimane-u-internal13.jp/120.html>

## 2) 開業医教育研修事業

- ・島根県脳卒中学術講演会  
日時 : 平成 29 年 7 月 20 日(木)19:00~21:00  
会場 : 島根大学医学部看護学科棟 N12  
共催 : 大塚製薬株式会社  
内容 :  
「IoT 時代に即した脳梗塞薬物治療の新展開~更なる服薬アドヒアランスの向上を目指して」  
静岡県立大学薬学部臨床薬学講座 実践薬学分野・大学院薬学研究院 教授 並木徳之先生  
「脳血管障害とその付随疾患に対する包括的治療戦略」  
国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原匡史先生

## 3) 研修医教育研修事業 なし

## 4) 救急隊教育研修事業

- 日程 : 平成 29 年 12 月 9 日  
場所 : 出雲市消防本部  
内容 : 脳卒中病院前・病院初期対応に関する教育  
参加者 : 16 名

## 〈岡山県支部〉

### 1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 12 回岡山脳卒中市民公開講座」  
開催日時 : 平成 29 年 10 月 7 日(土) 14:30~16:30  
会場 : 岡山コンベンションセンター2F レセプションホール(岡山市)  
参加人数 : 125 名  
【講演 1】『脳卒中の内科的治療』井上剛 川崎医科大学総合医療センター 脳卒中科  
【講演 2】『脳卒中の外科的治療』沈正樹 倉敷中央病院 脳神経外科 主任部長  
【講演 3】『脳卒中のリハビリテーション』阿部泰昌 川崎医科大学リハビリテーション医学講師  
【抽選会】お楽しみ抽選会

- ・支部のホームページの開設 URL <http://www.kawasaki-m.ac.jp/jsa/>

## 2) 開業医教育研修事業

- ・ストップ! NO 卒中プロジェクト全国一斉エリア会議 in 岡山

(共催/日本脳卒中協会岡山県支部 ファイザー株式会社)

開催日時: 平成 29 年 10 月 24 日(火) 19:00~21:10

開催場所: ANA クラウンプラザホテル岡山 1 階「曲水西」(岡山市)

〈オープニング〉

日本脳卒中協会 VTR メッセージ ~ストップ! NO 卒中 健康長寿を達成するために~

〈講演〉

座長: 宇野 昌明先生(川崎医科大学 脳神経外科学 教授)

講演①「脳卒中の内科治療・予防」

演者: 八木田 佳樹先生(川崎医科大学 脳卒中医学 教授)

講演②「脳卒中の外科治療・血管内治療」

演者: 徳永 浩司先生(岡山市市民病院脳神経外科主任部長)

- ・和気医師会 学術講演会 in 備前商工会館

(共催/北児島医師会 日本脳卒中協会岡山県支部 サノフィ株式会社)

開催日時: 平成 29 年 11 月 07 日(火) 19:15~20:15

開催場所: 備前商工会館(備前市東片上 230)

【講演 I】「脳卒中の内科治療について」演者: 八木田佳樹先生(川崎医科大学 脳卒中医学)

【講演 II】「脳卒中の外科治療・血管内治療」演者: 宇野昌明先生(川崎医科大学 脳神経外科学)

## 3) 研修医教育研修事業 なし

## 4) 救急隊教育研修事業 なし

## 5) その他の活動

- ・日本脳卒中協会の活動紹介並びに勧誘 ⇒ 継続中

〈広島県支部〉

## 1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 14 回広島脳卒中市民シンポジウム」

開催日時: 平成 29 年 12 月 10 日(日) 13:00~16:30

会場: 広島県医師会館 1 階ホール

参加人数: 215 名

テーマ: 「Time is Brain! ~もう一度見直そう、早期診断・早期治療の重要性!~」

【特別講演】『脳卒中にならないコツ』

演者: 吉村 紳一(兵庫医科大学脳神経外科学講座 主任教授)

座長：栗栖 薫（広島大学大学院脳神経外科学 教授/日本脳卒中協会広島県支部 支部長）

【パネルディスカッション】

司会：大田 泰正（脳卒中センター大田記念病院 理事長/日本脳卒中協会広島県支部 副支部長）

丸山 博文（広島大学大学院脳神経内科学 教授/日本脳卒中協会広島県支部 副支部長）

『広島県の保健医療計画について』久保 康行（広島県健康福祉局 医療介護計画課 課長）

『病院前救護体制の救急隊の活動について』岸田 正臣（広島市消防局 警防部救急課 主査）

『軽症脳卒中の見つけ方とその重要性について』青木 志郎（広島大学病院 脳神経内科 助教）

・市民講座 「2017 備後脳卒中ネットワーク 市民公開講座」

開催日時：平成 29 年 10 月 7 日（土） 14:00～16:00

会場：福山市医師会館 4 階 演習室

プログラム：認知症の予防と早期発見

【特別講演】『認知症との上手なつき合い方～幸せな人生のために～』

演者：井門 ゆかり（メープルヒル病院 広島県西部認知症疾患医療・大竹市認知症対策・玖波地区地域包括支援・合併型センター センター長）

・市民公開講座

開催日時：平成 29 年 10 月 28 日（土） 14:00～16:00（開場 13:00）

会場：安佐南区民文化センター

プログラム：いつまでも！ヤングマン！～知って安心！脳卒中の予防とリハビリ～

【講演】

『「ひろしま脳卒中地域連携パス」を活用した切れ目のない脳卒中治療』

山下 拓史（広島市立安佐市民病院 脳神経内科 主任部長）

郡山 達男（広島市立リハビリテーション病院 病院長）

元廣 緑（広島市口田地域包括支援センター センター長）

【トークショー】

西城秀樹氏をゲストに迎えたトークショー

・市民講座 「第 4 回市民公開講座」

開催日時：平成 29 年 12 月 3 日（日） 13:30～15:30（会場 13:00）

会場：広島市立リハビリテーション病院 2 階 研修室

プログラム：

『脳卒中にならない、再発させない～最近のリハビリ事情～』

杉原 勝宣（広島市立リハビリテーション病院 リハビリテーション科 部長）

『生活の中でできる認知症予防』

伊東 有美子（広島市立リハビリテーション病院 看護科 認知症看護認定看護師）

『100 歳まで心も体もいきいき』

山本 京子(広島市立リハビリテーション病院 リハビリテーション技術科 作業療法士 主任)

板橋 史典(広島市立リハビリテーション病院 リハビリテーション技術科 作業療法士)

- ・支部のホームページの開設

URL <http://home.hiroshima-u.ac.jp/naika3/jsa/>

## 2)開業医教育研修事業

- ・「ストップ!N0 卒中プロジェクト全国一斉エリア会議 in 広島」(ファイザー株式会社)

開催日時:平成 29 年 9 月 14 日(木)18:50~20:10

会場:ホテルグランヴィア広島 3 階 天平の間

プログラム:

特別講演『脳卒中診療のパラダイムシフト』

座長:栗栖 薫(広島大学大学院脳神経外科学 教授/日本脳卒中協会広島県支部 支部長)

演者:橋本 洋一郎(熊本市立熊本市市民病院 神経内科 主席診療部長)

## 3)研修医教育研修事業

- ・開催日時:平成 29 年 12 月 26 日(火) 19:00~20:40

会場:臨床管理棟 3 階 「1・2 会議室」

プログラム:

講演 1.『脳梗塞治療アップデート』 祢津 智久(広島大学病院 脳神経内科 助教)

講演 2.『脳血管治療における合併症 ~医師としてできることは何か~』

岡崎 貴仁(広島大学病院 脳神経外科 診療講師)

未来型グローバルセミナー

1.『アメリカ研究留学 ~東西 2 つのラボでの経験~』

永野 義人(広島大学病院 脳神経内科 診療講師)

2.『留学は人生の夏休み!』

細見 直永(広島大学病院 脳神経内科 准教授)

## 4)救急隊教育研修事業 なし

〈山口県支部〉

### 1)市民啓発事業

- ・市民講座 「怖いけど知りたい脳卒中の話」

開催日時:平成 29 年 5 月 27 日

会場:山口県山口市

参加人数:250 人

### 2)開業医教育研修事業

- ・Care AF プロジェクト

- ・ストップ！ NO 卒中
  - ・医療提供体制を考える会
  - ・山口 Stroke セミナー
- 3) 研修医教育研修事業 なし
- 4) 救急隊教育研修事業 なし

〈徳島県支部〉

- 1) 市民啓発事業 なし
- ・支部のホームページの開設
- URL <https://www.tokushima-nougeka.com/>
- 2) 開業医教育研修事業
- ・第 19 回徳島脳血管障害カンファレンス  
平成 29 年 5 月 27 日 徳島大学病院内 日垂ホール White(徳島市)
  - ・第 43 回徳島脳神経外科談話会  
平成 29 年 12 月 2 日 ホテルグランドパレス徳島(徳島市)
  - ・第 20 回徳島脳卒中研究会  
平成 30 年 2 月 18 日 徳島大学内 青藍会館(徳島市)
- 3) 研修医教育研修事業 なし
- 4) 救急隊教育研修事業 なし

〈香川県支部〉

- 1) 市民啓発事業
- ・市民講座 「第 13 回香川脳卒中市民公開講座」  
開催日時：平成 29 年 5 月 28 日(日)  
会場：高松市瓦町健康ステーション  
参加人数：76 名
  - ・支部のホームページの開設
- URL <http://www.kms.ac.jp/~neuron/society/index.php>
- 2) 開業医教育研修事業
- ・平成 29 年 10 月 6 日 ストップ！NO 卒中プロジェクト全国一斉エリア会議 サンポート高松
- 3) 研修医教育研修事業
- ・第 28 回 ISLS/PSLS 香川コース、平成 29 年 8 月 27 日
- 4) 救急隊教育研修事業
- ・平成 29 年度香川県消防学校 PSLs コース、平成 30 年 2 月 11 日 香川県消防学校

## 5) その他の活動

- ・「高松・東讃地域シームレスケア研究会」を中心に病院連携を推進していく

### 〈愛媛県支部〉

#### 1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 12 回愛媛脳卒中市民公開講座「脳卒中を克服しよう」」

開催日時：平成 30 年 1 月 28 日(日)

会場：愛媛大学医学部第一ゼミナール室

参加人数：50 名参加

- ・支部のホームページの開設

URL <https://www.m.ehime-u.ac.jp/school/neurosurgery/jsa-ehime/>

#### 2) 開業医教育研修事業

- ・ストップ! NO 卒中エリア講演会(平成 29 年 10 月 4 日、ホテルマイステイズ松山)

#### 3) 研修医教育研修事業

- ・急性期脳卒中診療の教育のため、定期的カンファランスを開催(毎週月曜日)

#### 4) 救急隊教育研修事業

- ・平成 29 年度脳卒中救急搬送症例検討会

平成 29 年 12 月 13 日、東温消防本部防火センター学習室)

#### 5) その他の活動

- ・第 10 回愛媛脳卒中シームレス研究会学術講演会(平成 29 年 9 月 22 日、県医師会館)
- ・第 22・23 回中予作業部会(平成 29 年 7 月 12 日、平成 30 年 1 月 24 日、県医師会館)
- ・東温市での脳卒中診療システムの継続と改善
- ・県下での急性期脳卒中治療概要調査

### 〈高知県支部〉

#### 1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「脳卒中市民公開講座」

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

開催日時：平成 29 年 6 月 17 日

会場：県民文化ホール

参加人数：350 名

#### 2) 開業医教育研修事業

- ・ストップ! NO 卒中 エリア会議 平成 29 年 10 月 16 日(共催：ファイザー株式会社)

#### 3) 研修医教育研修事業 なし

#### 4) 救急隊教育研修事業 なし

〈福岡県支部〉

##### 1) 市民啓発事業

- ・ 市民講座 「ストップ! NO 卒中～未破裂脳動脈瘤の管理と認知症予防～」

開催日時：平成 29 年 5 月 28 日(日)13:00～16:00

会場：エルガーラ 7F 中ホール

参加人数：108 名

- ・ イベント名：脳卒中と認知症研究会

開催日時：平成 29 年 10 月 29 日(日)13:00～14:30

会場：福岡市市民福祉プラザ 5F 視聴覚室

参加人数：20 名

開催日時：平成 29 年 12 月 13 日(水)13:35～14:35

- ・ 「福岡市老人クラブ連合会女性部会研修会 脳卒中の症状と予防について」

会場：福岡市市民福祉プラザ ふくふくプラザ 1F

参加人数：200 名

- ・ 支部のホームページの開設

URL <http://plaza.umin.ac.jp/stroke/>

##### 2) 開業医教育研修事業

- ・ 福岡 CVD カンファランス：平成 29 年 11 月 15 日(水)：アクロス福岡

- ・ 福岡脳卒中ケアカンファレンス：平成 29 年 7 月 12 日(水)：アクロス福岡

- ・ FBI 研究会(福岡救急ネットワーク脳梗塞内科治療研究会)

平成 29 年 8 月 30 日(水)：九州医療センター外来棟 3 階講堂

- ・ ストップ! NO 卒中プロジェクト エリア会議 in 福岡

平成 29 年 10 月 24 日(火) 19:00～20:30：西鉄グランドホテル 2F 「真珠の間」

##### 3) 研修医教育研修事業

- ・ FBI 研究会(福岡救急ネットワーク脳梗塞内科治療研究会)

平成 29 年 8 月 30 日(水)：九州医療センター外来棟 3 階講堂

##### 4) 救急隊教育研修事業

- ・ PSLs 講習会：平成 29 年 11 月 7 日(火)、平成 29 年 11 月 16 日(木)：九州医療センター外来棟 3 階講堂

〈北九州市支部〉

##### 1) 市民啓発事業

- ・ 市民講座 「第 13 回北九州脳卒中公開セミナー」

開催日時：平成 29 年 4 月 22 日

会場：北九州芸術劇場

参加人数：580 人

2) 開業医教育研修事業

- ・ストップ! NO 卒中プロジェクト エリアシンポジウム (平成 29 年 9 月 28 日)

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業 なし

〈佐賀県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 11 回佐賀県脳卒中市民公開講座」

開催日時：平成 29 年 11 月 12 日(土)

会場：富士公民館(フォレストあふじ)

参加人数：100 名程

- ・支部のホームページの開設

<http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/jsa-saga/>

2) 開業医教育研修事業 なし

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業

- ・第 8 回 佐賀脳卒中病院前救護(PSLS)研修会

平成 29 年 9 月 13 日(水)

佐賀大学 医学部 卒後研修センター

〈長崎県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 13 回長崎脳卒中市民公開講座」

開催日時：平成 29 年 5 月 13 日(土)14:00-16:00

会場：メルカつきまち(長崎市築町 3-18)

参加人数：約 100 人

2) 開業医教育研修事業 なし

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業 なし

〈熊本県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・くまモンの脳卒中ノート <http://www.knn-web.com>

2) 開業医教育研修事業：

- ・「ストップ！NO 卒中プロジェクト 第 10 回熊本脳卒中予防研究会」

開催日時：平成 29 年 8 月 23 日

会場：ホテルメルパルク熊本

講演 1：「脳卒中と循環器病克服 5 ヶ年計画の概要と両立支援ガイドライン」

熊本市民病院 首席診療部長・神経内科部長 橋本 洋一郎

講演 2：「災害とエコノミークラス症候群 -熊本地震、九州北部豪雨からの報告-」

演者：九州看護福祉大学教授・熊本大学心血管寄附講座客員教授 掃本 誠治

講演 3：「サイレント AF：突然死と寝たきりのリスクの要因」

演者：済生会熊本病院心臓血管センター循環器内科不整脈先端治療部門最高技術顧問 奥村 謙

3) 研修医教育研修事業：なし

4) 救急隊教育研修事業：なし

〈大分県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・市民講座 「第 3 回脳卒中市民公開講座」

開催日時：平成 29 年 11 月 5 日(日) 14：00～16：00

会場：ホルトホール大分(大分市金池南 1-5-1) 3F 大会議室

メインテーマ：大分『健康寿命日本一』を目指した脳卒中予防

講演 1 演者：湧川 佳幸(公益社団法人 日本脳卒中協会 大分県支部長・

医療法人 健裕会 永富脳神経外科病院 病院長)

演題：『脳卒中という病気、ご存じですか？知っておきたい病気と予防のポイント』

講演 2 演者：川勝 弘之(三井住友海上あいおい生命保険株式会社 営業教育企画部・

公益社団法人 日本脳卒中協会 理事)

演題：『対談 脳卒中(脳梗塞)経験者に聞く』

講演 3 演者：中山 博文(中山クリニック 院長

公益社団法人 日本脳卒中協会 専務理事)

演題：『健康寿命を伸ばすために【脳卒中、循環器病の基本法制定】の声を大分から』

参加人数：231 名

2) 開業医教育研修事業 なし

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業 なし

〈宮崎県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・ 市民講座 「第 9 回市民公開講座」  
開催日時：平成 29 年 5 月 27 日(土)14：00～16：30  
会場：日向市文化交流センター 大ホール  
参加人数：320 人

2) 開業医教育研修事業

- ・ 第 26 回宮崎脳卒中研究会(大塚製薬株式会社 共催)  
平成 29 年 7 月 28 日(金)19：00～ 宮崎観光ホテル
- ・ ストップ! NO 卒中プロジェクトエリア会議(ファイザー株式会社：共催)  
平成 29 年 10 月 5 日(木)19：00～ 宮崎観光ホテル
- ・ 宮崎脳神経 Embolism Conference(バイエル薬品株式会社 共催)  
平成 29 年 9 月 22 日(金)19：00～ 宮崎観光ホテル
- ・ 脳卒中連携を考える会(日本ベーリンガーインゲルハイム社共催)  
平成 29 年 4 月 25 日(火)19：00～ ホテル JAL シティ宮崎
- ・ エドキサバンフォーラム in 宮崎(第一三共株式会社 共催)  
平成 29 年 8 月 4 日(金) ホテル JAL シティ宮崎

3) 研修医教育研修事業 なし

4) 救急隊教育研修事業 なし

〈鹿児島県支部〉

1) 市民啓発事業

- ・ 市民講座 「みんなで学ぼう脳卒中」  
開催日時：平成 29 年 5 月 28 日  
会場：鹿児島県民交流センター  
参加人数：450 名程度

2) 開業医教育研修事業

- ・ 鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会(3 回開催)
- ・ t-PA 静注療法ネットワーク研修
- ・ ストップ! NO 卒中プロジェクトエリア会議

3) 研修医教育研修事業 未定

4) 救急隊教育研修事業

- ・ t-PA 静注療法ネットワーク研修

5) その他の活動

- ・ 鹿児島県健康増進課との共同事業として南薩地区脳卒中発症登録や危険因子実態調査
- ・ 鹿児島県健康増進課との共同事業による脳卒中对策プロジェクト会議、関係者講習会
- ・ 鹿児島県脳卒中リハビリテーション看護認定看護師研修支援(上記いずれも継続事業)
- ・ 循環器病研究開発費「義務教育年代への効果的な脳卒中啓発手法」に関する研究との
- ・ 共同事業としての小学校児童に対する脳卒中教育(上記いずれも継続事業)
- ・ 脳卒中救急搬送システムの再構築に関する研究会開始

〈沖縄県支部〉

- 1) 市民啓発事業 未報告
- 2) 開業医教育研修事業 未報告
- 3) 研修医教育研修事業 未報告
- 4) 救急隊教育研修事業 未報告

以上